

報道機関各社 殿

平成24年3月22日  
留萌開発建設部 広報官

電話 42-2393

内線 209

## お知らせ

|    |                                              |
|----|----------------------------------------------|
| 件名 | 一般国道232号天塩バイパスが開通します<br>～冬期視程障害の低減により安全性が向上～ |
|----|----------------------------------------------|

## お知らせ内容

留萌開発建設部では、天塩町市街部における安全性等の向上、地吹雪による通行止めの解消および視程障害の改善を図るため、一般国道232号天塩バイパス事業を進めております。

この度、郊外部の延長5.0kmが3月28日（水）12時（正午）に開通しますのでお知らせします。

## 記

開通日時：平成24年3月28日（水）12時（正午）

延長：L=5.0km

区間：一般国道232号 てしお天塩町字北川口～てしお天塩町字川口

※詳細につきましては、別紙をご覧ください。

| 問合せ先 | 所属            | 役職名    | 氏名   | 代表電話                     |
|------|---------------|--------|------|--------------------------|
|      | 留萌開発建設部 広報官   | 広報官    | 堀 敏雄 | 0164-42-2393<br>(内線：209) |
|      | 留萌開発建設部 道路計画課 | 道路計画課長 | 石山 清 | 0164-42-4526<br>(内線：351) |

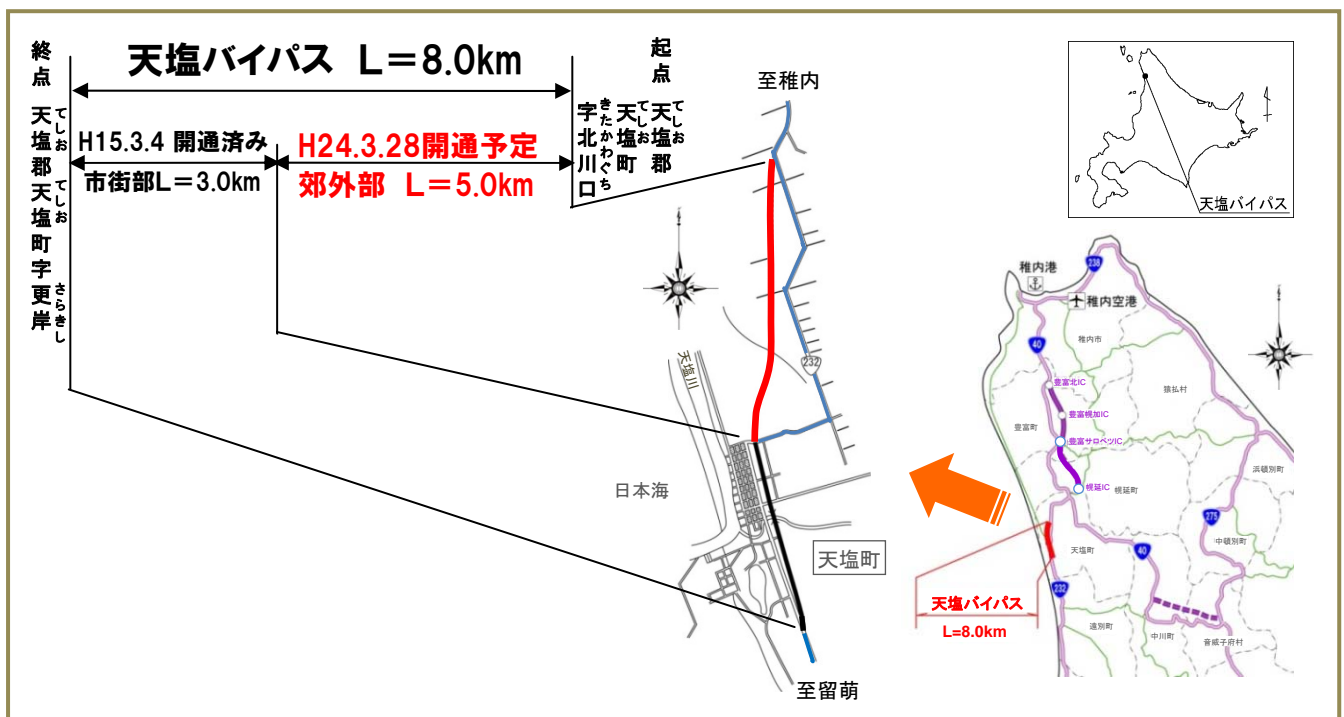
# 一般国道232号天塩バイパス

## 平成24年3月28日(水)12時(正午)に開通します

一般国道232号天塩バイパスは、天塩町市街部における安全性等の向上、地吹雪による通行止めの解消および視程障害の改善を図り、道路の安全な通行の確保を目的とした延長8.0kmのバイパス事業です。

天塩市街部の3.0kmは平成15年3月に開通しておりましたが、この度、郊外部の5.0kmが3月28日(水)12時(正午)に開通しますのでお知らせいたします。

なお、今回の開通により一般国道232号天塩バイパス事業の全区間が完成しました。これまで工事実施にあたりましてはご協力ありがとうございました。



3月28日(水)12時(正午)から新ルートでの通行が可能となります

稚内側

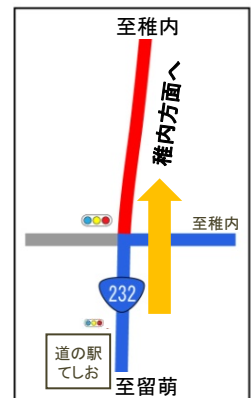
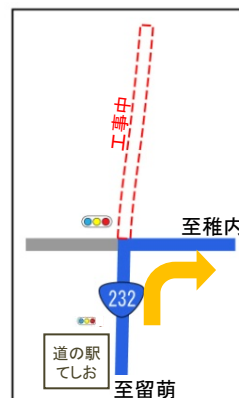
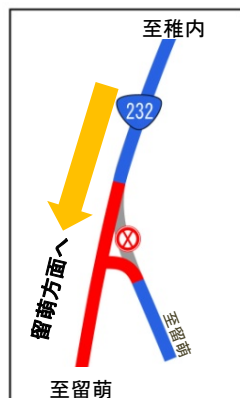
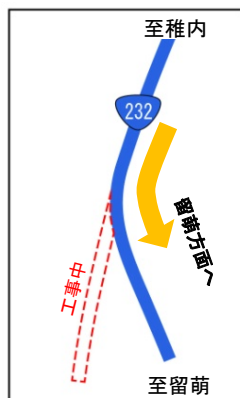
天塩市街側

現在の通行

3月28日～

現在の通行

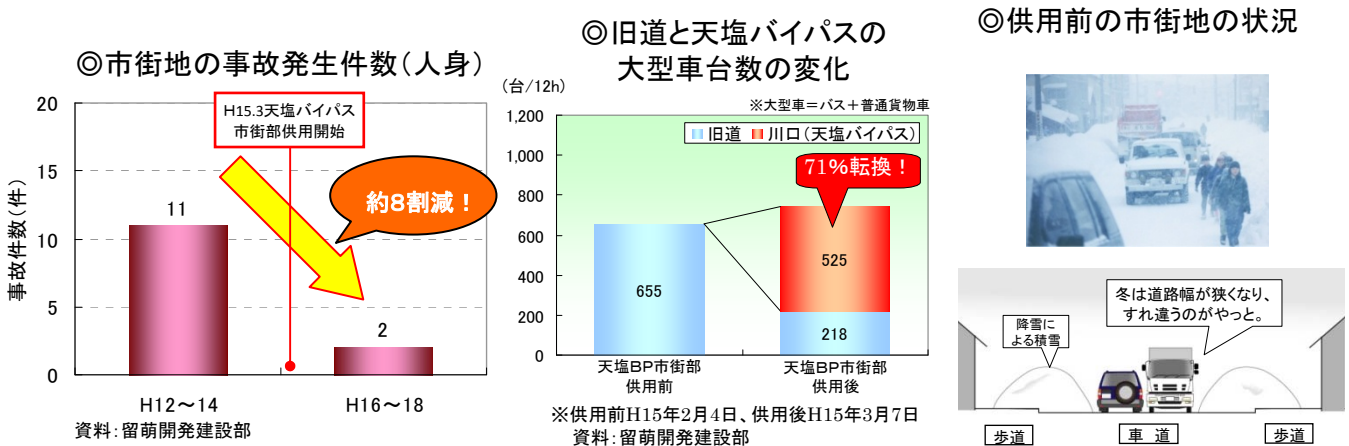
3月28日～



# 一般国道232号天塩バイパスの整備効果

## ■市街部における安全性等の向上■

天塩バイパス市街地部の部分供用によって、冬期の降雪のため、道路幅が狭くなる旧道からの交通転換が図られるとともに、これまで市街地内を通過していた砂利輸送等の大型車がバイパスへ転換することで、旧道における事故が大幅に減少し、生活環境の改善及び歩行者等の安全性の向上等が図られています。

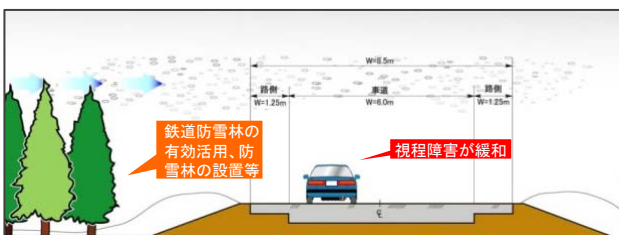
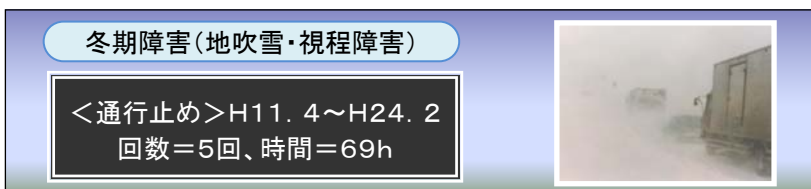


天塩バイパスの市街部供用前は、住民から「騒音」、「粉塵」等の苦情が相次ぎました。また、市街地内の道路は道幅が狭く、歩行者と車両の接触の危険性もありました。供用後は、天塩バイパスと町で整備した臨港道路経由にルート変更を各運送会社へ促した結果、苦情も激減し、町民の交通事故防止にも大きく役立っています。

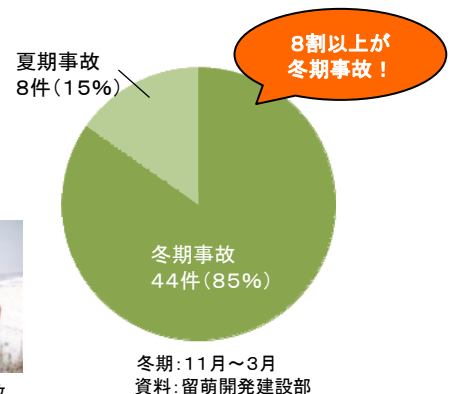
【天塩町役場ヒアリングより】

## ■地吹雪による通行止めの解消や視程障害の改善■

天塩バイパス郊外部は、鉄道防雪林の有効活用等により、地吹雪・視程障害の緩和が見込まれ、またバイパス整備により現道の急カーブが解消されることから、冬期交通事故の減少が期待されます。



H18~H22季節別事故割合 (並行現道未整備区間)



# 一般国道232号天塩バイパスの整備効果

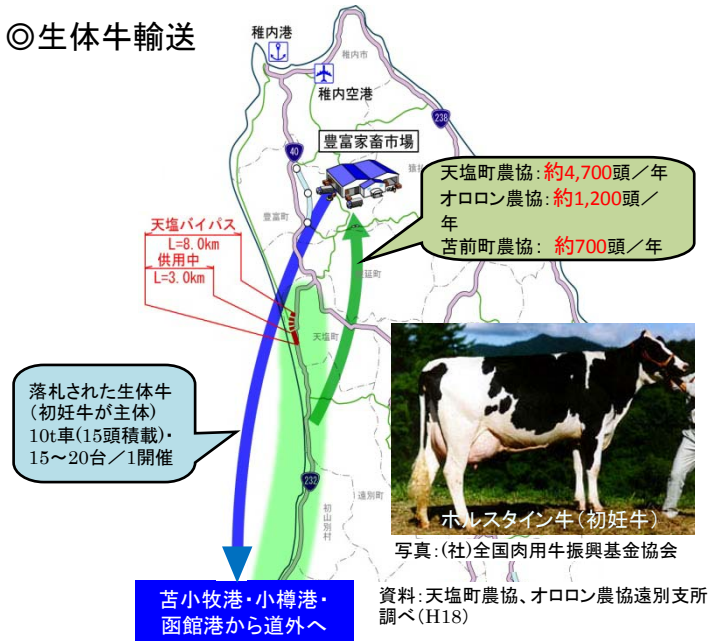
## ■生乳・生体牛の輸送の利便性が向上■

乳用牛は、輸送のストレスが大きいと、乳量が減ってしまうこと等もありますが、天塩バイパス郊外部の整備により、輸送の安全性・安定性が高まり、生乳及び生体牛の品質の確保と物流の効率化に寄与するものと期待されています。

### ◎生乳輸送



### ◎生体牛輸送



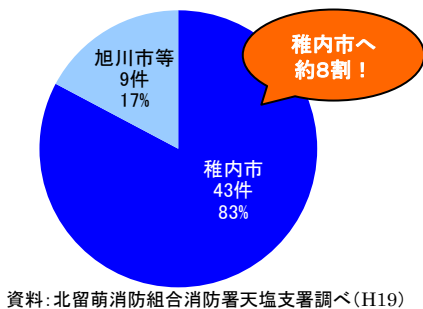
生体牛は揺れや振動により倒伏の危険性があり、また牛にストレスがかからないように、輸送の際は、慎重に運転しています。天塩バイパスの整備により、生体牛輸送の効率化が図られ、牛に与えるストレスが軽減されるものと期待しています。

【函館市の生体牛輸送会社ヒアリングより】

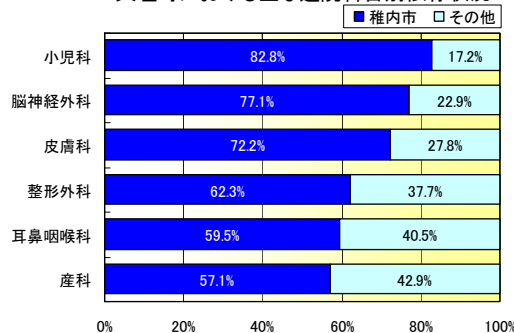
## ■稚内市へのアクセス向上が見込まれ、生活利便性が向上■

天塩バイパス郊外部の整備により、天塩町をはじめとする留萌北部地域から稚内市へのアクセス向上が図られ、通院や転院搬送等の生活利便性向上が期待されます。

天塩町における転院搬送状況(H18)



天塩町における主な通院科目別依存状況



天塩バイパス郊外部との並行区間では、急なカーブや冬期間の吹雪、地吹雪による視程障害が課題となっています。天塩バイパス郊外部の整備により、救急搬送時における迅速性の向上、安定性・安全性の高い搬送が可能となり、地域医療の支援に効果があるものと期待しています。

【北留萌消防組合消防署天塩支署ヒアリングより】